

地域医療連携推進法人 令和6年度事業報告（概要）

法人名称：地域医療連携推進法人淀川ヘルスケアネット

設立登記日：令和6年3月15日

参加法人等：

- ・社会医療法人愛仁会
千船病院、千船クリニック、介護老人保健施設ユーアイ、ユーアイデイサービスセンターなごみ、訪問看護ステーションほほえみ、ケアプランセンター千船病院、ヘルパーステーションちぶね、総合相談窓口アイ
- ・医療法人福田診療所
- ・医療法人博悠会
名取病院、介護老人保健施設セレーナなどり、グループホームさくらんぼ、グループホームさくらんぼ中島、住宅型有料老人ホームクローバー、セレーナなどりディケア、訪問看護ステーションなどり、ヘルパーステーションなどり
- ・社会福祉法人博陽会
ケアプランセンターフレール、ヘルパーステーションフレール、デイサービスセンターフレール、西淀川区南西部地域包括支援センター
- ・医療法人彰療会
大正病院、大正病院附属産婦人科クリニック
- ・医療法人英仁会
大阪ブレストクリニック

（1）医療連携推進に資する事業

- ①医療機能の分担・連携
 - ・入院、外来・在宅機能の分担・集約を図り、限られた資源を有効に活用する。
 - ・各施設の特性・専門性を活かした機能分担で効率的な医療提供体制を構築する。
- ②患者・利用者へのアウトリーチ
 - ・ICT等を活用し患者情報を共有し、患者の利便性を図るとともに質の高い医療サービスを提供する。
- ③医療従事者の共同研修、相互交流および派遣
 - ・感染対策・医療安全等の教育研修を共同で実施するとともに医療従事者の相互派遣、人事交流を積極的に行い、質の高い医療従事者を育成する。
- ④医薬品、診療材料、医療機器等の共同購入・共同利用の調整
 - ・医薬品・診療材料・医療機器等の効率的な購買、高額医療機器の重複投資の抑制により、参加法人の業務軽減、経費節減を図る。

⑤災害等の緊急時における情報共有および相互支援

- ・緊急時に迅速かつ適切な対応が取れる体制を構築し、地域の医療サービスを持続的に提供する。

(2) 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業

- ・医療・介護・福祉等のニーズを把握し、包括的にサービスが提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けた地域の取り組みを支援する。

(3) その他の事業

- ・特になし

地域医療連携推進法人 令和6年度事業報告（概要）

法人名称：地域連携推進法人アゼリアひまわりネット

設立登記日： 令和6年6月21日

参加法人等：医療法人尚信会 整形外科河村医院
医療法人邦名会 横原クリニック

（1） 医療連携推進に資する事業

・在宅医療の提供体制における切れ目のない連携

地区医師会の主導する港区在宅医療推進事業に協力し、在宅医療に参入を意図する医療機関への協力体制の構築を進めている。港区在宅医療推進事業は現状においてその基本的枠組みの構築を進めているところであり、体制構築後の当法人としての役割を地区医師会と協議し、今後どのように進めていくことが適切かについて情報共有を図った。

・医療・介護従事者の育成、人事交流

港区在宅医療推進事業の基本的枠組みが確立していない状況において、在宅医療のみならず医療体制や介護事業全般にわたる情報共有を行ったほか、医療・介護従事者の育成、人事交流の体制の構築に向けて検討を行った。

・患者・利用者の紹介、逆紹介の推進

地域医療連携推進法人内において、入院ベッドを有する有床診療所が参加することにより、在宅医療における後送医療機関機能を目指しているが、医療機関特性や地理的条件等において、患者受け入れに困難が生じる症例もあり、今年度においては紹介、逆紹介は行われていない。

・感染症発生、災害等の緊急時における情報共有及び相互支援

有事の際の連絡体制の構築を進めている。MCS（メディカルケアステーション）などのSNS機能を用いての情報共有体制の構築を進めている。

・地域包括ケアの推進

医師会や医療機関、介護施設との連携において、医介連携事業や在宅医療推進事業との整合性を保つつつ連携法人としての役割を果たすべく努めた。一方で当連携法人の認知度が高いとは言えないことから、認知度向上にどのように取り組むのかを検討した。

（2） 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業

なし

（3） その他の事業

なし

地域医療連携推進法人 令和6年度事業報告（概要）

法人名称： 地域医療連携推進法人 なにわメディカルネットワーク

設立登記日： 令和6年12月24日

参加法人等： 3法人

医療法人英仁会（大阪ブレストクリニック、梅田イーマ、学園前）、

医療法人岩本診療所、

医療法人さたクリニック、

（1） 医療連携推進に資する事業

＜診療機能の分担と連携強化＞

○がん医療の提供体制における切れ目のない連携

連携推進法人内の施設において現状での診療状況を把握し、かかりつけ医機能として連携を行う内容について検討を行っている。

○予防医療の充実

年度内にホームページを立ち上げ、当法人が果たす役割、各参加施設の特徴・特性を地域住民に幅広く認知されるよう情報発信を行うとともに、がん検診の必要性についてのパンフレット等の作成の実施を予定している。

＜医療従事者の育成に向けた取り組み＞

○従事者の育成

医療の質を向上させるための共同研修として年度内に【コンプライアンス研修】について会場、およびWEBならびにアーカイブ配信での実地を行う予定。

＜医薬品・医療材料の共同購入・共同利用の推進＞

○医療資源の削減

物価高騰が続く医療材料につき、共同利用項目の洗い出しを行い具体的な方法について検討中。

＜災害や感染症発生時の医療提供体制＞

○非常事態時の医療提供体制

新興感染発症時における入院に関する連携方法につき議論を行った課題をもとに外来、入院機能の分担につき検討を行っている。

（2） 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業

各施設の医療圏における介護事業者等との連絡窓口の役割および具体的方法について検討中。

（3） その他の事業

なし